

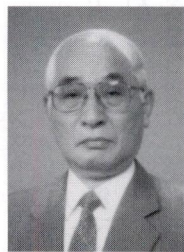
報かがわ

発行所 香川自治会
 発行人 香川自治会
 編集者 香川自治会
 印刷所 (有) スエカネ印刷

自治会にご加入下さい

自治会の役割・はたらき

香川自治会会長 黒沼光晴



暦のうえ等の活動を活発にして、地域の連帯感を醸成し、明るく住みよいまちづくりに向けて取り組んでおります。その他自治会は、次のとおり多種多彩にわたる活動を行っております。

- 1、会員相互の親睦、ふれあいを図るための文化的活動。
- 2、香川福祉ふれあいまつり、敬老大会、文化祭、地引綱大会、ボーリング大会、環境ポスター展、研修会等実施参加しております。
- 3、会員へ情報伝達「広報かがわ」の発刊、行事等活動のお知らせ、広報がさき、県のため、議会だより等その他いろいろ資料を自治会が回覧、配布しております。
- 4、防犯活動

大きな災害にはひとりの力で立ち向うことは困難であり、隣近所の方々と協力し、助け合うことが必要です。自治会では「自主防災組織を作り各町内会ごとに防災用具を設置しております。又茅ヶ崎市総合防災訓練・湘北地区自治会連合会防災訓練に参加し研修に努めています。

第一町内会

「防災月間に因んで各町内会の取り組み」

◎香川自治会には「自治会自主防災組織」があり、自主防災役員・自主防災規約が定められています。(会員名簿内の規約参照)

◎香川の「自治会自主防災組織」役員は、自治会三役を防災本部長として、各委員会の委員長が各役割の長に割り当てられています。

◎第一町内会では、自治会自主防災組織に準じて各委員会の役員に役割を当てはめています。

◎防災組織の役割分担

情報班・消火班・救出救護班・避難誘導班・給食給水班・自衛班

◎個人(三分間)身の安全・火の始末・避難路の確保

◎隣近所(三時間)隣近所の助け合い・初期消火・救出・救護

◎第一町内会の本部は防災倉庫前に開設する。出来るだけ早く

◎町内防災役員は本部に集合

◎町内の情報交換 二〜三日後

◎各組長は、組内の状況を把握して本部に報告

◎町内会本部は、町内の情報を把握して各担当役員に応援・救出救助の指示・避難指示

◎併せて自治会本部との連絡・報告及び、他町内会への応援等の指示を待つ。

◎一番効果的な災害時の対応は、個人が身を守る・隣近所の助け合い

◎最大の防災対策ではないか。

◎町内会・自治会の本部始動は早く二〜三日後になるであろう。

第二町内会

◎防災月間です。このところ地震災害の恐ろしさをしばしば見聞きして来ましたが、人智で予防できない天災。しかし万一の被災にはその対処法を予め想定しておかなければなりません。

◎第二町内会では、いま10名の委員会より、防災全体を体系化し、シミュレーションし、対策を立てることを目標に、地域防災対策マニュアルの策定を進めています。それにつけても各家庭が自分の家庭・家族に合った防災対策をしっかりとしておくことが肝要です。

◎こうした自助策の上に、近隣が助け合いについて話し合いをしておくことも必要でしょう。最終的には公的機関の救援に頼らざるを得ませんがそれとも火急の間に合うとは考えられません。又、公的救援(公助)を受けるについても地域がグループとして行動し互いに助け合う共助の組織作りが必要になります。各地で災害発生の際、現地の模様が放映され、避難者の多くが異口同音に地域の共助の心強さや、普段からの近隣の付き合いの大切さを語っていることを心に留め置きたいものです。

◎10月16日(日)は、地域防災訓練が行われます。共に参加の上、防災対策(自助)の第一歩とされることをお勧めいたします。

第三町内会

◎地震・雷・火事・親父と、恐いものの喩えが伝えられています(今では親父の方は駄目になりましたが)自然災害は、前触れもなく突然に襲って来ます。どの程度、どんな状況で発生するかは、発生までは全く判りません。

◎自然災害から、生命・財産を守るためには、普段からの準備、心がけが大切です。

◎自治会・町内会共に災害対策要綱等を策定していますが、基本的には、組(隣近所)を単位とした活動を基本として組立てられています。

◎組からグループ、グループから町内会、そして全体の自治会と総括されます。災害発生時は、まず自身の安全確保を優先し、家族の安全を確認した上で、隣近所の方々の協力による救済措置、或いは避難・誘導等状況に合わせて必要な措置を講ずることとなります。

◎災害時、問題になりますのは、高齢者、一人暮らし、或は障害の

- 5、環境衛生・美化活動
- 6、交通安全活動
- 7、住民の要望によりカーブミラー等の増設、要求等を行っております。
- 8、行政機関等の連絡調整
- 9、住民の意見、要望等をふまえ冠水対策、道路の舗装、道路の拡幅、市民集会等の活動を行っております。
- 10、各種会議の開催・並に会議への参加
- 11、自治会館の維持・管理
- 12、各町内会掲示板の維持・管理
- 13、他地域並に各種団体との交流
- 14、地域づくり団体の育成
- 15、地域の子供会、老人会、青少年育成協議会、体育振興会、婦人会、地区社会福祉協議会等の運営費の助成をしております。
- 16、各種募金のとりまとめ
- 17、赤い羽根、年末たすけあい、日赤の募金の取りまとめを自治会が行っております。
- 18、その他の活動
- 19、香川地区体育大会、海岸の清掃、学校の美化活動、浜降祭
- 20、諏訪神社例大祭等の協力を行

ある方の安全確認と避難ですが、
いろいろな事情から地域全体的には
状況把握が難かしく、これこそご
近所の方の普段からおつき合い
の中から万一の場合のご協力を得
られることをお願いしたいもので
す。

組織の再編成、役割分担、実施訓
練の方法等、細部に亘つての素案
を作成中です。素案が出来次第、
役員会で充分検討し、地域の皆さ
んに提案させていただき、ご質問、
ご協力を得たいと思います。

防災意識を問う

昔から「天災は忘れた頃にやっ
てくる」と言った心構えを植え付
けて来て来ましたが、近年その内
容が大きく様変わりした事です。

自治会では、自主防災規約・運
用細則があり、組織が結成されて
おりますが、あくまで各町内会の
上部機関として全体を把握、統括
する為のものであり、災害発生時
には各町内会が、独自で対応しな
ければなりません。

具体的対策については、各町
内会の地域的な特性もあり、実状
に合った対策を講ずる事になつて
おります。

当町内会では、人命救助、初期
消火を第一義的に位置付け、救命
法、救急法の実技講習会の開催、
県防災センターでの研修、市主催
の防災訓練の参加又、防災備品の
点検と拡充、防災マップの作成、
配布等の活動を行いましたが、未だ
未だ不十分だと思えます。

先日（八月十八日）急遽、拡大
四役会を開催し、今迄の防災活動
を反省すると共に、今後の取り組
みについて、討議を致しました。

が崩れた柱の下敷きになり、お
母さん苦しい助けて」と叫ぶ姿を
目のあたりにしてもどうする事も
出来ず、息の絶えて行く我が子を
狂う思いで見送らなくてはならな
い状況が現実である事を思う時、
対岸の火事的感覚で良いものかを
思い悩む事です。一度、皆で考え
検討する機会を作つて、大災害が
起きたらどうすべきかを、真剣に
考える時期に来て居ると思えます。

評議委員長 榎本 正明

各町内会ニュース 及び行事予定

第一町内会

今夏も各地で涼を競う花火大会
が催され、夏のひと時を彩りまし
た。昔は、こんな催しに子供の手
を引き出かけたものです。今は、
我が家の二階の窓からと音のする
方向を眺めますが、ほんのり明る
くはなるが音ばかり。見る先は、
屋根屋根の影、この辺りもずいぶ
ん都会になつたと感じ入ります。

この後、各地区で盆踊り大会が催
され太鼓の音がひびき、香川でも
「福祉ふれあいまつり」が香川小
学校校庭で催され集まった各地の
皆さんも、「さすが香川」との好
評の声を頂きました。これも企画
の防災実態はどうなのかを考えた
時、その関心度はまだまだ低いも
のと思えます。そんな事は起きて
見てからの事と言う考え方も一利
あると思えますが、いつ起きても
最小限の構えが出来ているのと、
まったく無しの差はやはり明確
に出ると思えます。つまり、防災
意識の差といえるでしょう。天災
は転んで怪我をした程度位では済
まない事態に、生死を分ける要素
が多分に含まれていると思われま
す。その悲しい例として、我が子
届けなかつたとの事。被害が無く

でも警察に通報して下さい。地域
の防犯に注意をしてください。

第二町内会

連日の猛暑で緊張も緩み勝ちに
なります。こういう時こそ、事故
や犯罪被害が顔をのぞかせます。
くれぐれも注意したいものです。

防犯防犯パトロールを参加者36名
で行ないました。残念なことにこ
の数日前、地域でひつたくり事件
の発生が報じられました。
九月からは学校も二学期が始まり
ます。登下校時の交通安全、犯罪
被害など起きないよう、地域ぐる
みで気遣いたいものです。

第三町内会

夏の暑さから解放され、朝夕凌
ぎ易い季節になりました。季節の
変わり目には体調を崩し易いと言わ
れます。特に高齢者の方は十分気
をつけて元気で過ごして下さい。

防犯防犯パトロール5
◎九月十日（土）町内役員会議
四半期活動報告・体育大会に向
け打ち合わせ
◎九月十七日（土）
町内防犯パトロール6
◎防災研修会等、開催予定

第四町内会

八月三十一日 午後から第四町
内会の年間行事でもある救命救急
法の講習会を実施しました。消防
署の方の説明の後、実際に講習が
行われたのですが、今年からは新
たにA.D.E（電気ショック）を与
える機器を使う講習が行われ、去
年までと違う内容に戸惑い、上
がってしまうやら頭の中が真白にな
ってしまいました。全員が困惑し
た様ですが、何とか終了する事が
出来ました。

救命救急等はラジオ・テレビで
盛んに報じられてはいますが、いざ
実際にやってみると、はたしてど
れだけ教わった事が行えるか疑問
であり、やはり隣の人の助けを借
りなければならぬと思われま
す。それには横の繋りと、自治会の中
での助け合いが重要になるのではな
いでしょうか。

「加賀の海」取り扱い

自治会の会員名簿は、会員相互
の親睦と連携を深めるためのもの
です。目的以外には絶対に使用し
ないで下さい。
香川自治会長

ふれあいまつりを終えて

文化厚生委員会 上総悦子

7月30日(土)、31日(日)香川福祉ふれあいまつりが、昨年に引き続き香川小学校校庭に於いて、大勢の方に参加いただき盛況の内無事終えることが出来ました。

青少年育成協議会の協力で子どもものゲーム・阿部泰子さん指導の元でマツケンサンバ・踊りの会の指導で盆踊り、祭りばやし、子どもみこし、万燈みこしそして二十サークルもの出し、皆様に楽しんでいただき、無知恵をしぼり、手さぐりでやってみました。皆様が楽しんでいただき、無知恵をしぼり、手さぐりでやってみました。

香川福祉ふれあいまつり

今年はお店者会議に於いて、ゴミの分別の話が出ました。各テントで、生ゴミ・ビン・ペットボトルの分別をしようではないかと話し合われ実行していただきました。衛生委員の方々のいままでの努力が実って来たのではないかと大変嬉しく思っております。



子ども神輿だ、ワッショイ!



みんな一緒に盆踊り

ふれあいまつり体験記

茅ヶ崎市都市部都市整備課



都市整備課の皆さんと

今年の香川福祉ふれあいまつりは7月30日(土)31日(日)の二日間で行われ、雨も心配されませんが、夏らしく暑い日となり、盛況のうちに開催されました。

地元のみなさまが工夫を凝らした出店でお祭りを盛り上げている中、茅ヶ崎市都市部都市整備課では、今回は「香川小学校オリエンテーリング」という企画で参加させて頂きました。この企画は、七月六日(水)に行った「香川駅周辺整備アンケート」の集計結果を元に、香川駅周辺の現況をご理解頂き、香川駅を利用している方々が、どのようなまちづくりを望んでいらっしゃるかを報告するに、香川駅周辺のまちづくりに関心を頂き、今後みなさまのご意見を伺いながら、まちづくりを進めていくことが出来るように企画いたしました。福祉ふれあいまつり当日は、老若男女問わず約300人の方にオリエンテーリングを楽しんで頂き、参加した私たちも非常に喜んでおります。参加して頂いたみなさんは全問正解できましたか? アンケートの結果は様々な意見

がございましたが、なんととってもアンケートの回収率が非常に高い結果となり、これは香川駅を利用されている方々が、香川駅周辺のまちづくりに関心があることが感じ取れ、茅ヶ崎市としましても今後努力していかねければならないと感じております。

香川駅周辺の整備計画は今年を含め約二年間で考える予定になっております。今後は、周辺にお住まいの方々のご意見をなるべく伺いし、住み良いまちになるように皆様と共に考えていきたいと思っております。

敬老大会開催
9月4日(日)茅ヶ崎老人福祉センターに於いて、香川自治会主催による敬老大会が開催されました。対象となった70歳以上の参加者は114名、その中で88歳以上の方には13名は、各町内会長から花束が贈呈されました。その中には、90歳以上でなおお且つお元気な方が9名もいらっしゃいました。余興は、賑やかなマツケンサンバに始まり、舞踊や体操、ビンゴゲームなどを楽しんで頂きました。

来年も又、皆様のお顔を待ちしております。

「お楽しみ会」の近況
香川社会福祉協議会では、ひとりぐらしの高齢の方を対象に「お楽しみ会」というふれあいの会を開催しています。70歳以上の方々の参加制約がありますがみなさんお元気で毎回の出席を楽しみにされているようです。8月は22日に香川自治会館で行いましたが、今回は初めて子どもたちに参加協力してもらったことができました。当日は血圧測定から始めて、保健師さんによる健康に関する話を聞き、昼食の後にダンスサークル「ハイビスカス」の皆さんによる南国ムードいっぱいフラダンスを楽しみ、続いて香川小学校6年3組の生徒によってダンス、紙人形劇、合唱とバラエティーに富んだ内容を発表してもらいました。紙人形劇は「さるかに合戦」を、ダンスは躍動感あふれる「ソーラン節」の踊りを、そして合唱は小学唱歌「われは海の子」「故郷」のほか今回世界遺産に登録されることになった「知床旅情」も歌ってくれました。みなさんも合唱に合わせて口づさみ、元気をいっぴいもらったようでした。(高橋猛)

38基の神輿が乱舞

浜降祭

「ドスコイ!ドスコイ!」と茅ヶ崎に夏の到来を告げる、暁の祭典「浜降祭」が、7月18日(月)に茅ヶ崎の西浜海岸で催された。相州神輿の独特の掛け声が鳴り響く中、午前4時30分頃には、一番神輿が入場、海に乱舞する勇壮な姿に圧倒される。午前七時頃には神輿が勢ぞろいし、古代ののつとつた神事が行われた。

香川諏訪神社の神輿も浜降祭実行委員会、他等の協力により深夜2時15分のうちに宮立ちし、南湖の浜へと向かい掛け声も勇ましく「みそぎのため」暁の海へ向かう勇壮な姿に見物客も神輿に「肩」を入れたくなったのでは!

このお祭りは県の無形民族文化財に指定され、「かながわまつり50選」にも選ばれています。来年も「浜降祭」神輿の浜に行ってみませんか。青海に神輿波打たれ泳いでこそ行く!



ドスコイ!ドスコイ!

(広報 K・O)

孫との対決

みんなの声

祖母 「この茶色のガムテープでいいでしょう」

孫 「ダメだよー白テープでなけりや。たった三百八十円じゃないか！

祖母 「盗みなさい。お巡りさんに捕まるだけだよ。パーバは知らないよ」

そのうち泣くやら、喚くやら、あの手、この手で身体全体を使っ

て抵抗しているのではないかと。祖母も心を鬼にして論じている

が「なかなか！この子」小学校一年生くらいかな。

あるスーパリーのレジ前でお孫さんとのやりとり。一時間余り買

善なき三十余年梅を干す 炎ゆる日の波くだけ散るえぼし岩

「炎天」と言えば炎ゆるような太陽の輝いている空のこと。

この句の場合は海面上の点景です。すから「炎ゆる日」でしょう。

えぼし岩に波が白々と砕けて流れ散っている真夏の海。えぼし岩の名前が良いです。

田辺美津枝 団扇掛柱に残る釘のあと 炎天下探してあたる履物屋

炎えるような強烈な日の照っている地上の、多分市街地でしょう。只でさえ暑い中、履物屋を探して歩いていて、ようやく一軒探して歩いたのです。外ならぬ履物屋を探して歩いているのが埃っぽくていいよ暑そうです。

い物をして、戻って見るとまだ先程のレジの前で攻防が続いていました。

「今、未成年の教育問題が話題になっていますが、大勢の人前で長時間の対決、あの時の祖母の心境は、如何ばかりか。」

どのよう解決を導き出されたか知る由もありませんが、こんな気骨な祖母も居られることに、変に勇気を頂きました。

香川散策 夏越の祓

お盆の8月14日、諏訪神社の境内に於いて「夏越の祓」の神事が行われました。この行事は災いを与える邪神を和めるための大祓の神事で、神社では鳥居と社殿との間に大きな茅の輪を作り、参詣人はその茅の輪を8の字形にくぐり身を祓い清めると言うものです。

古来、京の都では6月と12月の廃線の鉄路のつづく月見草 出港のテープ拡がる晩夏光

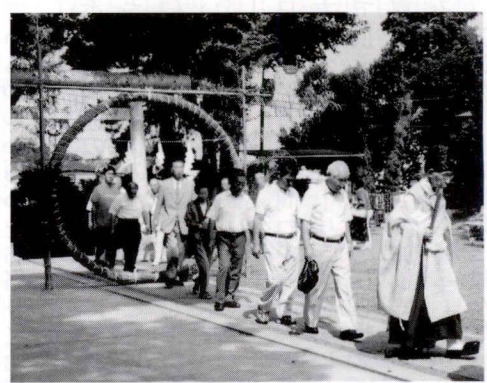
晩夏光は晩夏だから暗いのだろうなんて、とんでもありません。むしろ細やかで優しく明るい。この一句出港の別れのテープがぱつと八方に投げられて、虹の光のようにきらきらと拡が

俳句 句 花 会 小林 鱒一 選

つた彩と光。晩夏光がよく効いています。

青山 淳子 炎天を来し顔直すコンパクト 梅干の跡の残りし菰筵

何でもないのでよく見掛けらる景。紫蘇の色に染った梅を一つ一つ並べて干す。土用の三日三晩とよく言われます。そして



晦日に親王始め在京の百官を朱雀門前の広場に集めて、万民の罪や穢れを祓った神事が今に伝えられていると言われています。

当日は蝉時雨の中、神主の先導で参詣される方々が静々と茅の輪をくぐり、厳かな内に行事が進められていました。

古事に因んだ行事は絶えず事無く、いつまでも継承していきたいものです。

干し上った梅を集めた後の筵に 赤い梅の跡が残って見えるので す。素直な佳句。

立花富士子 船繋ぐ綱のたるみや晩夏光 母ごころ団扇に秘めて送る風

梅割の焼酎これもまたたのし 絵団扇を腰にさしたる家路かな

残さず腸まで食うべ初秋刀魚 理髪師の巨人鼻肩秋の風

眼裏に亡母の影追ひ梅を干す 焼酎や口ほどでなき子の眠り

浮草の寄り合ふ月光浄土かな 風や秋夫似の羅漢見つけたり

鈴虫 騒動

昨年夏の夏のことである。孫たちが親子が夏休みを利用して二泊三日の旅行に出掛ける事になり、孫が飼っていた鈴虫を一時預かるハメとなった。孫からは餌の与え方など色々注意事項を聞いて鈴虫を預かったのだが、それが一夜明けて籠の中を覗いてみると雄が一匹死んでしまっていた。「さあ、大変だ！」孫に怒られるのもイヤだし、このまま返したのでは、「ジ

イジが死なせた」と言われて悲しむだろうし、預かった以上責任もある。そこで思いついたのがスーパで変わりを買ってやることだ。

早速出かけてはみたものの、晩夏に近い為売り切れでどこにもない。やつのことである店で鈴虫の声をたよりに探すと「居た居た！」

売れ残りの籠の中で元気に鳴いている鈴虫を見つけた。早速買い求めて帰り、その中でも元気なやつを一匹つまんで孫の籠の中に入れておいた。その事は帰ってきた孫には言わず、知らんぷりをした。その場は何事もなくすんだ。しかし

残された雄一匹と雌二匹は我が家で飼うハメとなったが、秋になると親は卵を残してあの世に旅立つた。

やがて、冬が来て春が過ぎ、忘れかけた今年の六月頃久しぶりに籠の中をのぞいてみると、何やら籠の中でうじゃうじゃ動いているものが見える。体長1mm位の大

きさの紛れもない鈴虫の幼虫であった。七月頃には何度か脱皮し乍ら次第に大きくなって来る。その数を数えて見ると60匹余りだが、狭い籠の中でテナヤワンの大き

わぎ。仕方なく二階を増築して分散。それでも一室に30匹は辛い。更に脱皮を繰り返して又大きな

お知らせ

「環境ホスター展の開催日変更」 会場の都合により日程が左記の如く変更となりました。大勢の皆様のお越しをお待ちしています。

日時 平成17年9月25日(日) 時間 9時~16時 場所 香川自治会館 (環境整備委員会)

「香川地区体育大会」 日時 平成17年10月2日(日) 雨天の場合 10月9日(日) 場所 香川小学校校庭 (香川地区体育振興会)

「香川文化祭」 日時 平成17年10月29日、30日 場所 香川自治会館 時間 10時~16時 (文化厚生委員会)

「防災訓練」

日時 平成17年10月16日(日) 場所 香川小学校校庭 時間 13時より

「市民集会」 日時 平成17年11月20日(日) 場所 香川公民館 第一講義室 時間 13時30分より

「勤重郎堀跡地の美化ボランティア募集」 作業日 (雨天時は翌週) 10月8日(土) 10時~12時 11月12日(土) 10時~12時 集合場所 第2町内会「理容ホープ」西側 (まちづくり委員会)

計報(平成17年9月2日現在)

佐藤 淑子様	85才	7月10日
第三町内会		
藤村清三郎様	95才	7月19日
第四町内会		
川口 正様	69才	7月21日
第二町内会		
荻沼 豊様	50才	7月25日
第一町内会		
高橋 宗市様	62才	7月31日
第四町内会		
坪田 種男様	80才	8月2日
第三町内会		
樋口 菊江様	100才	8月6日
第二町内会		
鈴木 武夫様	59才	8月19日
第三町内会		
新倉 光治様	55才	8月21日
第四町内会		
金子 徳夫様	67才	8月30日
第二町内会		
野坂知恵子様	98才	9月2日
第三町内会		



心より御冥福をお祈り申し上げます。